

組織現勢 (6月1日現在)

組合員数	20,198人
出資口数	139,226口
4・5月の新規加入	57人
4・5月の増資口数	574口

No. 419 再生紙を使用しています。

城南の保健

発行所 城南保健生活協同組合

本部事務局 大田区大森東4-6-15-101
 TEL (3762) 0266
 振込銀行 さわか信用金庫大森支店
 口座(普) 0469459
 発行 「城南の保健」編集委員会
 年8回発行・定価1部 30円

「誰もが安心して住み続けられるまちづくり」 をすすめ、戦争する国づくりを許さず 人権としての社会保障をめざす運動を！



2015年以来、多くの団体が集まり実行委員会を形成して、毎年5月3日に「平和」といふ人権！ 5・3憲法集会が開催されています。今年も「有明防災公園」でした。

理事、職員で毎年参加している。9条改憲発議は許さない」といふ思いでの参加です。当日は、オープニングコンサートからはじまり、リレートークでは、憲法学者、文化人、政党代表からの話があり、安倍政権の下での改憲

発議を許さないという思いが伝わってききました。集会後は、豊洲公園までパレードを行い、整然とアピールしました。城南保健生活協同組合は「平和でなければ健康はない」という姿勢のもと、「安倍9条改憲の阻止」を総代会スローガンで決議しています。引き続き運動を強めていきます。

5月3日 憲法集会 6万5千人!!

熱中症に気を付けましょう!!

熱中症の発生は7～8月がピークになります。熱中症を正しく理解し、予防に努めましょう。

熱中症はどのようにして起るのか?

室温や気温が高い中で作業や運動により、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどいときはけいれんや意識の異常など、さまざまな症状を

起こす病気で、家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、熱中症になる場合があります。また、子どもや高齢者はとくに注意が必要です。子どもは体温調節機能が未熟なため、熱中症にかかりやすく、地面の照り返しにより、高い温度にもさらされます。高齢者は、汗をかきにくく、暑さを感じにくくなっているため、自覚がないのに熱中症になる危険があります。

熱中症を防ぐために注意すること!

- こまめな水分・塩分補給
- 部屋の温度や湿度をこまめにチェック
- エアコンや扇風機を上手に使う
- 外出するときは涼しい服装・帽子や日傘を着用・無理をせず、こまめに休憩を



東京から神奈川へ、「平和」を引き継ぐ

平和への思いを胸に 2019国民平和大行進

核兵器全面禁止・廃絶などを訴える国民平和大行進。今年も東京へ広島コースは5月6日(月)、夢の島第五福竜丸展示館前からスタートしました。

城南保健生活協同組合では毎年この平和大行進が、品川区と大田区を通る際に、組合員さんと職員で参加しています。2日目となる5月7日(火)、港区立芝公園平和の灯前からお出立した行進が品川区鮫洲運動公園に到着したところから合流し、大田区を通り六郷橋で神奈川県平和行進懇談会へと引き継ぎます。

大型連休明けの最初の日に、お天気にも恵まれ、多くの方が平和への思いを胸に参加しました。

広島と長崎に原爆が投下されて今年で74年になります。あの悲劇を二度と繰り返さないために、核兵器が全面的に禁止され



平和を願う取り組みを報告



パレードで平和を訴える

「平和でなければ健康はない」の思いで引き続き、さまざまな連帯の輪を広げていきます。

大森東 じゃあせ食堂(こども食堂)

日時: 毎月第4金曜日 17時半～19時
 場所: 大森コーポ 301号室 (大田病院の向かいの建物です)
 参加費 無料 (保護者同伴)
 申込は前日までに生協本部へお電話で (03-3762-0266)

腹八分

平成の天皇が退位。新天皇即位に合わせ、年号も令和へ。前回の改元は天皇の死去にともなうものであって「自粛ムード」が支配していた。今度のようにお祭りの騒ぎ的な報道はなかった。その騒ぎの中で日本の中枢を支配している勢力による、新たな歴史の改ざんの動きを見逃すことはできない。それは「国の主権は天皇にあり」、国民は臣民とされていた戦前への逆行への道である▼歴史の改ざんは今が初めてではない。明治政府の成立とともに天皇の歴史が書き換えられてゆき、天皇の神格化が国民に押し付けられ、国民の自由を奪っていったのだ。天照大神が皇室の祖とされ、そして2600年以上も前に神武天皇が即位したことに歴史が書き換えられた。邪馬台国の支配者とされる卑弥呼は3世紀に生きた女性であり、それより800年も前に天皇が即位することは不可能である。しかし、国民はそのことに異を唱えることはできなかった。他の国でも国王や皇帝を置いている国はあるけれど、その歴史は意外に浅い。2000年とか3000年の歴史を何千年と言いつけておられる▼戦後になって日本は現憲法が成立。その第一条で天皇は「日本国民の象徴」となった。あくまでも主権者は国民であり、その国民の総意に基づいて天皇は存在している▼いまジェンダーがようやく社会の眼に止まるようになり、ジェンダーによる差別を告発する運動が広がっている。王制の存在は、差別社会の象徴ともいふべきものである。その復活を許してはならない。